

令和2年度 放課後等デイサービスこまち 自己評価表【事業者向け】 集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	5	0	車椅子を廊下等に置いてスペースの確保をしている。物品が多いので整理工夫が必要。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	4	0	重心児のケアや活動場面での職員配置数は適切ではないと感じる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	1	施設全体がバリアフリー化されている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	0	職員間で意見を出し合って、業務改善に取り組んでいる。また、目標シートを活用し、個々の目標設定、業務の振り返りを実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等と把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	保護者向け評価表結果を考察し、業務改善、サービス提供につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	1	月に1度第三者委員会来所し、ラウンド評価をして頂き、業務改善につなげている。
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	毎月ランチョンセミナー実施している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	1	0	保護者、学校、相談員からの情報をもとにアセスメントを行いサービス計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	5	0	標準化されたアセスメントツール使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	毎月活動のMT実施し、個々の特性や季節感、静と動を意識して活動の立案をしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	職員間でアイデアを出し合い固定化しないようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2	0	長期休暇や祝日は放課後より時間があるので個別支援を意識して行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	一つの項目でも個別、集団の両方からアプローチできるように作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	始業時、申し送りや前日の振り返りを実施し情報共有している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	2	送迎や勤務体制上、難出来ていない事が多く、翌日に実施している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	2	0	個別支援計画書のモニタリング資料や個別のカンファレンス資料として活用している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	6か月に一度モニタリングを実施し、個別支援計画書の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	5	0	季節感や遊びを通しての成長発達という事を心掛けている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2	0	児童発達支援管理責任者が他職種の意見を集約し、担当者会議に出席している。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②①	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	各学校のコーディネーターと関係づくりが出来ており、連絡調整、情報共有が出来ている。
	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1	0	基本的には併設のクリニックを通して医療職が主治医等との連絡を行う体制になっている。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	4	1	地域の療育センターであれば情報共有出来るように普段から関係作りを行っている。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	積極的に行っている。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	2	4	助言や研修は受けておらず、今後の検討課題である。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	コロナの影響で実施出来ていないが、お祭りや近隣の子育て支援拠点にて交流している。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	1	参加はしているが積極的とは言えない。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	送迎時や定期的な面談にて確認している。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	3	ペアトレは実施していないが、助言等は行っている。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	3	0	支援の内容については適宜、説明しており、それ以外については契約時に説明している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	3	0	保護者からの悩みに耳を傾け、可能な範囲で対応している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	4	年に1度、保護者会実施しているがコロナの影響で今年度は実施していない。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情に対して、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0	苦情受付窓口を設置し、苦情があった際は第三者委員を交えて対応し適切に対処している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	毎月放デイだより発行している。又、年に2回広報誌を発行している。
	③⑮	個人情報に十分に注意しているか	6	0	0	個人情報については鍵のかかる場所に保管している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	0	話し方、伝え方の工夫。文字盤、絵カード、写真カード等のツールも使用している。
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	0	年に1度のお祭りには地域住民にも来て頂けるようにしているが今年度はコロナの影響で開催していない。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	0	各マニュアルを策定しているが保護者への周知は不足している。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	利用者も含めた避難訓練を年2回実施している。
	③⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	年に1回、虐待防止に関する研修を開催している。
	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載して	5	1	0	身体拘束・虐待防止委員会を設置し、やむを得ず身体拘束を行う場合は保護者に説明サインをもらい、定期的に評価を行っている。

④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	医師の指示書に基づいて対応している。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	安全対策委員会を中心ヒヤリハット・インシデント事例を全体で共有している。